※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「現代の国語」（数研出版）						
副教材等	図でつかむリード現代文(啓隆社)、未来をひらく常用漢字(桐原書店)、高校生必修語彙ノート（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会に出るうえで必要となる基礎的な国語力を身に付けていきましょう。
・ICT 機器を効果的に用いて学習し、グループディスカッション、発表、文章記述といったさまざまな活動を取り入れた授業を行います。
・さまざまな文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・定期考査は、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。
・毎時間意欲的・積極的に授業に臨んでください。

２　学習の到達目標

・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することをめざす。
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」,「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	社会と文化 ［教材］ ズームアップ　文化	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話/聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。 c：テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	社会と文化 ［教材］ コミュニケーション能力とは何か	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：二つの文章において筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて、その要点を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	実用の文章4 ［教材］ コミュニケーションの手段を考える	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[話/聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を整理して、伝え合う内容を検討している。 c：文章と資料が示す内容をあわせて理解し、具体的事例を用いて積極的に考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	新しい視点 ［教材］ ポスト・プライバシー	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	対比する ［教材］ デジタルメディア時代の複製	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	言語技術の実践1 ［教材］ レポート	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[書]：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。 c：調査内容の整理とともに課題を粘り強く検討し、レポートの形式に沿って自分の意見を明確に示そうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	言語技術の実践2 ［教材］ プレゼンテーション	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話/聞]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：相手にわかるような発表のしかたについて粘り強く検討し、今までの学習を活かして、多様な観点で表現を工夫しようとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	発表 振り返りシート
	社会と文化 ［教材］ 水の東西	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	ことばの働き 【教材】 ズームアップ　どこにも蝶などいない−言語論入門−	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話/聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c：テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	環境と科学 ［教材］ 科学コミュニケーション	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の表現を積極的に読み解いて、その主張を理解したうえで、学習課題に沿って自分の意見を具体的に述べようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	賛否を述べる ［教材］ 命は誰のものなのか	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：意図に応じて書かれているかを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
3学期	人間と時間 ［教材］ 時間と自由の関係について	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	認識の枠組み ［教材］ 他者を理解するということ	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	認識の枠組み ［教材］ ズームアップ　自己と他者の理解とは	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話/聞]：論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	意見を述べる ［教材］ 無痛化する社会のゆくえ	a：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：関連する二つの論理的文章を積極的に読み比べることで自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間